

福生市教育振興基本計画に基づく、平成23年度教育推進プランから実施した主な取組を紹介します

(平成23年度教育推進プラン取組状況は、ホームページに掲載しています。また、図書館等でも閲覧できます。)

子どもたちの「生きる力」の育成

- 1 豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進**
 - ・スクール・カウンセラーを全小中学校に配置し、教育相談の充実を図った。全校での相談件数 2,718件
 - ・小・中学校に「一校一取組」、小学校の全学級に「一学級一実践」を設定し、体力向上に関する取組を実施した。
- 2 確かな学力の定着**
 - ・全小・中学校が「朝の読書」により読書時間を確保し、読書指導を実施した。
 - ・コア・サイエンス・ティーチャー (CST) として小学校教員を養成し、認定を受けた教員を講師に研修を行い、理科教育の指導力の向上を図った。
- 3 社会的自立や国際性を備えた人間育成**
 - ・外国語指導助手 (ALT) を全小・中学校に年間541日配置し、英語によるコミュニケーション活動等を実施した。



ALTによる英語活動の様子(第四小学校)

信頼される学校づくりの推進

- 1 地域に根付いた開かれた学校づくりの推進**
 - ・学校に学校支援コーディネーターを配置し、学校のニーズと地域の力をつなぎ合わせて、ボランティアのサポーターによる支援を行う学校支援地域組織を5校で開設した。
- 2 教職員の資質・能力の向上**
 - ・福生市公立学校教育研究会において研究活動を行い、平成24年2月15日に全体研究報告会を実施した。
- 3 教育環境の整備・充実**
 - ・小中学校図書の本の整備のため、小学校4,237冊、中学校2,317冊の図書を購入した。
 - ・校庭の土の補充と排水設備の整備、校庭の一部芝生化を第二小学校で実施した。
 - ・飲料水の水道管からの直結給水化を第一中学校で実施した。



第二小学校の校庭を一部芝生化

生涯学習社会の推進

- 1 あらゆる機会・場所で自ら学び、社会参加と健康づくりができる環境の整備・充実**
 - ・公民館主催事業として、80コース、459回の学級・教室・講座等を実施し、延べ5,677人の参加者があった。
 - ・図書館では図書16,907冊を購入し、全図書館で432,654冊の蔵書となった。
 - ・市民総合体育大会を平成23年9月3日から平成24年2月5日の間で開催し、30種目、6,610人の参加があった。
- 2 連携・協力のコーディネーターの育成**
 - ・福生市地域まなびあいボランティア事業として、地域の団体等が実施する学習会や諸行事を支援できるボランティアの登録と、21件の派遣を行った。



平成23年度市民総合体育大会開会式

地域の教育力の向上

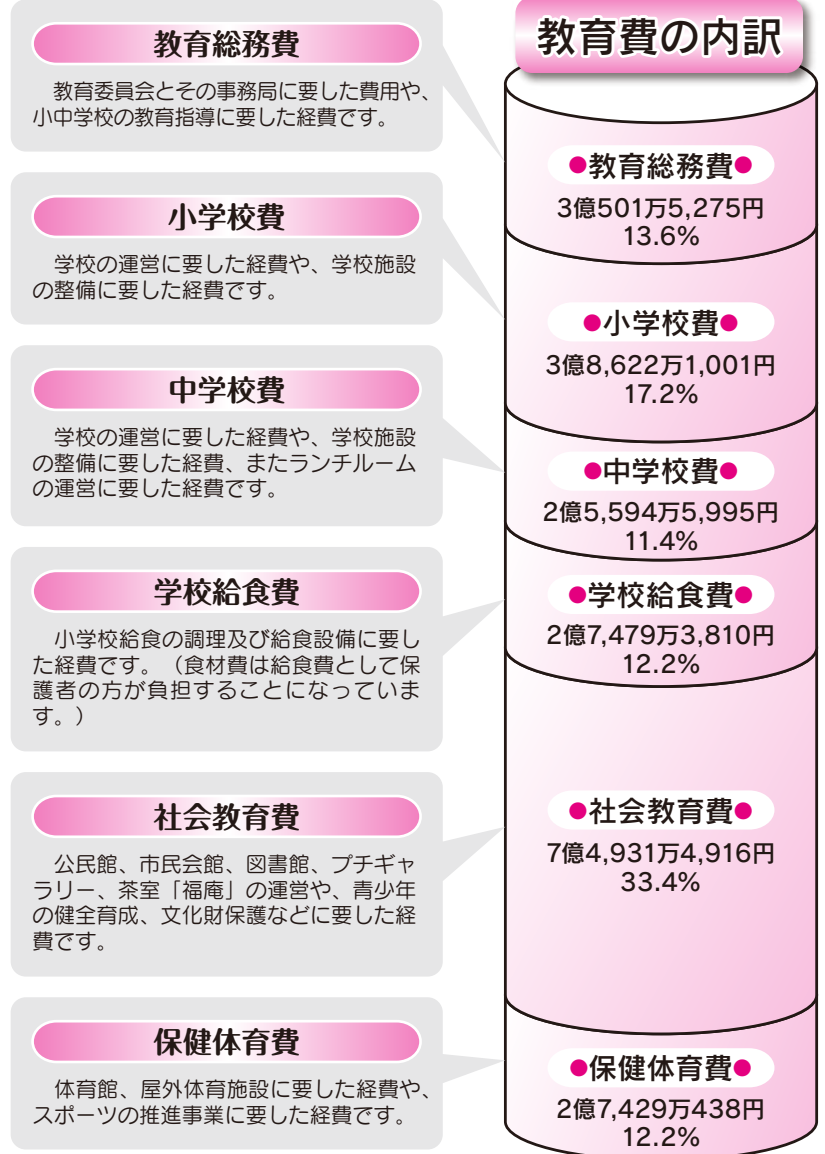
- 1 学校・家庭・地域が連携し、子どもの成長をはぐくむ仕組みづくり**
 - ・ふっさっ子の広場事業を放課後、全小学校で学校の施設を利用して実施し、学年を超えた児童相互の交流や地域のサポーター(ボランティア)との交流・体験を通じて児童の自主性・社会性・協調性の育成を図り、延べ37,632人の児童の参加があった。
- 2 学社連携・融合の促進**
 - ・学校体育施設(校庭及び体育館)を開放し、14,160人の利用があった。
- 3 家庭の教育力の向上**
 - ・公民館で家庭教育学級を7コース、48回開催し、延べ1,518人の参加者があった。



託児保育付講座の様子(公民館)

平成23年度教育費決算が市議会で認定されました

平成23年度福生市一般会計及び特別会計決算が9月の定例市議会で認定されました。一般会計決算額(217億3,013万1,820円)のうち教育費は10.3%の22億4,558万1,435円で、前年度と比較して3億5,583万7千円の減額となりました。



- 教育総務費**
教育委員会とその事務局に要した費用や、小中学校の教育指導に要した経費です。
- 小学校費**
学校の運営に要した経費や、学校施設の整備に要した経費です。
- 中学校費**
学校の運営に要した経費や、学校施設の整備に要した経費、またランチルームの運営に要した経費です。
- 学校給食費**
小学校給食の調理及び給食設備に要した経費です。(食料費は給食費として保護者の方が負担することになっています。)
- 社会教育費**
公民館、市民会館、図書館、プチャラリー、茶室「福庵」の運営や、青少年の健全育成、文化財保護などに要した経費です。
- 保健体育費**
体育館、屋外体育施設に要した経費や、スポーツの推進事業に要した経費です。

平成24年度 福生市教育委員会表彰の候補者を推薦してください

福生市教育委員会では、教育、学術、技術、体育及び文化等に関して功績が顕著である児童・生徒、学校教職員並びに個人及び団体を表彰します。

公的機関(国・都等)主催の作文コンクールに応募して受賞した等、表彰基準に該当する方の推薦をお願いします。自薦・他薦は問いません。

被表彰者については、教育委員会決定し、3月の表彰式において表彰します。表彰基準等、詳しくは教育委員会事務局庶務課庶務係までお問合せください。

【表彰対象期間】
平成23年12月1日以降

【推薦期限】
平成24年11月1日(木)から平成24年12月5日(水)まで

【推薦方法】
教育委員会事務局庶務課に備え付けの推薦調書に必要事項を記入し、直接持参するか郵送してください。※推薦調書、表彰基準については、福生市ホームページからダウンロードすることができます。

問合せ 庶務課庶務係
☎551・1930

問合せ 庶務課庶務係
☎551・1930

平成23年度教育委員会の事務事業を点検評価しました

